



2019年11月13日

各位

会社名 株式会社セレス
 代表者名 代表取締役社長 都木 聡
 (コード番号: 3696 東証一部)
 問合せ先 常務取締役 兼
 管理本部長 小林 保裕
 電話番号 03-5797-3347

特別損失の計上及び連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2019年12月期第3四半期決算において、下記のとおり特別損失を計上することといたしましたので、お知らせいたします。また、併せて当該特別損失の計上及び最近の業績の動向を踏まえ、2019年2月14日に公表した2019年12月期通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について

モバイルサービス事業のポイントサイト「お財布.com」を、会員一人当たり売上高の向上及び開発・運用リソースの最適化を目的として「モッピー」へ統合することを決定いたしました。本統合に伴い、2019年12月期第3四半期決算において「お財布.com」に関連するソフトウェア50百万円、及びのれん174百万円を減損処理し、減損損失225百万円を特別損失に計上することといたしました。

2. 業績予想の修正について

(1) 2019年12月期通期連結業績予想数値の修正 (2019年1月1日～2019年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 15,000	百万円 1,500	百万円 1,400	百万円 780	円 銭 70.76
今回修正予想 (B)	16,000	650	650	190	17.20
増減額 (B - A)	1,000	△850	△750	△590	—
増減率 (%)	6.7%	△56.7%	△53.6%	△75.6%	—
(ご参考) 前期実績 (2018年12月期)	10,706	1,221	△2	△313	△28.66

(注) 当期より「資金決済法における仮想通貨の会計処理等に関する当面の取扱い」(実務対応報告第38号 2018年3月14日)を適用しており、前期実績(2018年12月期)については遡及適用後の数値を記載しております。遡及適用前の各数値及び当該遡及適用の影響額は以下のとおりであります。

・前期実績 (2018年12月期)

売上高10,706百万円(遡及適用による影響額なし)、営業利益1,229百万円(同△8百万円)、経常利益979百万円(同△981百万円)、親会社株主に帰属する当期純利益387百万円(同△701百万円)、1株当たり当期純利益35円40銭

(2) 修正の理由

連結売上高につきましては、モバイルサービス事業において、当社の運営するポイントサイトの会員数や掲載広告数の増加によりポイントメディアが順調に推移するとともに、D2C (Direct-to-Consumer) クライアントの広告需要拡大を背景にアフィリエイトプログラムが大幅に伸長しております。一方で外部環境の変化として、広告出稿先における掲載基準の厳格化により費用対効果の高い出稿が難しくなったこと、及びサーチエンジンのテクノロジー変更により運営する一部メディアへのユーザー流入数が減少したことから、コンテンツメディアは計画を下回って推移しております。以上の結果、売上高は前回発表予想を 1,000 百万円上回る見込みとなりました。

連結利益につきましては、コンテンツメディアが上記理由により計画を下回った影響、連結子会社の株式会社ゆめみにおける積極的なエンジニア採用投資、フィナンシャルサービス事業で投資先の減損処理の発生、及び暗号資産（仮想通貨）関連事業にともなう監査報酬の増加等により、営業利益は前回発表予想を 850 百万円、経常利益は 750 百万円下回る見込みとなりました。

また、親会社株主に帰属する当期純利益は、上記 1. 記載の「お財布.com」の減損損失にともなう特別損失の計上により 590 百万円下回る見込みです。

なお、期末配当金につきましては、直近の配当予想（1株当たり 14 円 00 銭）から変更はございません。

※上記の業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上